




## 短期入院 鼠径ヘルニア手術を受けられる患者様へ

(                      )様は、(    )月(    )日(    )曜日の手術予定です。

主治医：\_\_\_\_\_

	入院当日まで(外来)	入院当日・手術前	入院当日・手術後	手術後1日      手術後3日～8日
	/ (    )	/ (    )	/ (    )	/ (    )      / (    )      / (    )
目標	入院の目的を理解し、手術の受け入れができる。	手術に向けて精神的、身体的に準備ができ、安全に手術室へ移動できる。 安心して手術が受けられ、術後・出血・痛みを最小限にできる。 苦痛の緩和ができ、スムーズに離床できる。		麻酔による副作用を起こさない。 創部の感染を起こさない。
検査・処置	血液検査 心電図・肺機能 胸部・腰部レントゲン検査 ※必要時：心エコー検査 	患者間違え防止のため手首にネームバンドをつけます。 入院後、手術部位の剃毛処置をさせていただきます。  手術衣に着替えてもらい、9時から点滴注射をゆっくり始めます。 手術室入室前に排尿を済ませ、歩いて入室します。 ※義歯・眼鏡・コンタクトレンズ・指輪・時計・マニキュアなど、外していただきます。	手術終了後、ベッドで帰室します。 帰室直後より検温を行ない麻酔からの回復、出血の有無を確認します。  手術後、歩行、排尿の確認をさせていただきます。  手術後点滴が終了したら、抜針です	手術後、外来で血液検査を行ないます。 手術した部位に透明シールを貼付して退院します。 次回、受診まではずさないでください。
安静と清潔	自由です。 入院前日、入浴かシャワー浴を済ませてください。	病棟内の歩行ができます。	手術後、麻酔から回復すれば、初回、看護師が付き添い歩行し問題なければ、以後、病棟内歩行可となります。	外来診察時、シャワーの確認をしてください。 入浴は医師の許可が必要です。
薬剤師	普段から内服しているくすりについて教えてください。(薬剤師確認) <b>抗血小板・抗凝固剤を服用中の方は休薬が必要です。</b> 手術前日、14時に緩下剤を服用します。 外来で処方される薬があります。 ※入院時、持参する薬も処方されます。	手術当日の朝、内服薬のある方は、(    )時まで以内服してください。 ※事前に外来で説明します。	手術後、処方された抗生剤を内服していただきます。  薬剤師からの退院後の服薬指導があります。	
食事	夕食まで食べてください。	手術終了まで絶食です。	手術後、看護師が飲水確認します。 終了時間により、昼食か夕食が開始されます。	普段通りに食事ができます。 飲酒については医師の許可がでるまで控えましょう。
説明・指導 その他	医師が手術と麻酔について説明し(※ご家族も同伴でお願いします)その後、同意書をお渡しします。 署名してから、看護師にお預けください。	病棟案内と手術準備品の確認をします。 ※ご家族の方は手術室へ出棟後、部屋か談話室でお待ちください。 	手術終了後、医師からご家族の方に結果説明があります。 夕方、医師が診察し、当日あるいは翌日退院決定します。 <b>退院後・指導</b> 1ヶ月間はお腹に力のかかる激しい運動を避けましょう。 また、長時間の正座や立ち仕事、頻繁な階段の昇降もお腹への負担となります。 お仕事される方は、デスクワークなど腹部の安静が守られるものから始めましょう。 日常生活は心配ありません。 	

上記内容について説明を受けました。署名：\_\_\_\_\_

説明看護師：\_\_\_\_\_